



雛人形事変



イベントで使う
雛人形を
用意して
いるんだけど

何してるの？



お雛様が
見つからない
んだよね……



ねえどこ行ったか
知らな...



もう...
またこんな場所で...

へへっ
いいじゃない...



んちゅ

んんっ

んん

ん

んん



…ねえ
なんか人形に
見られている気が

あ、だめ

あ、ちよと
やだ
どご触って…

へへ
いいじゃん！



ちよ、ちめっ…

あれ
また胸
大きくなった？



え、あ、ごめん…

キスは大丈夫でも
胸はダメなんだ…


もうエッチ！



別の部屋
探してみるよ



じゃあ
私はこっちの部屋
もう少し探してみるね



あれ？
今人形が
動いたような…



え!?

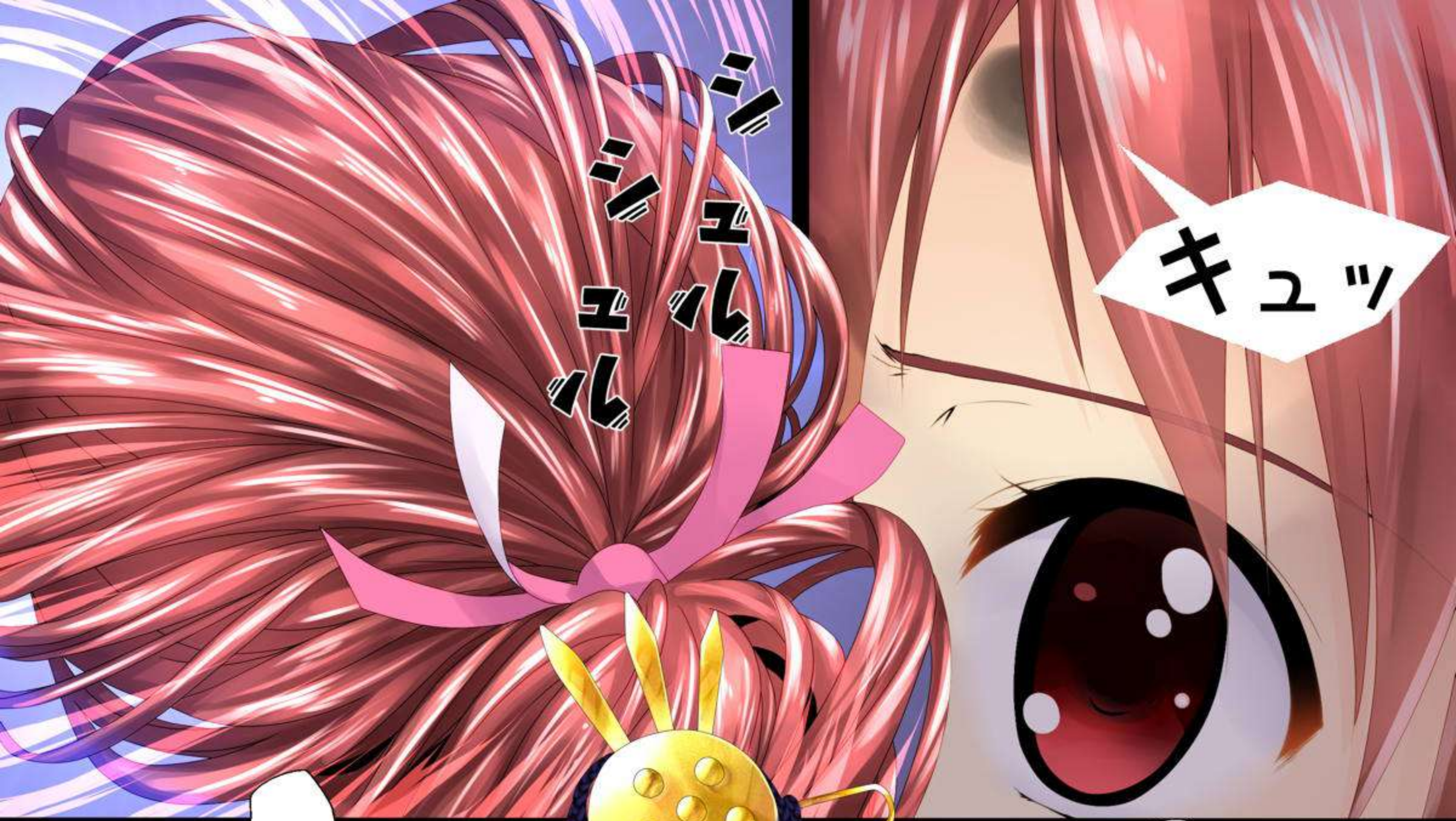


ちよっ
やだっ、服が!?



な、何これ?
髪が...伸びている?!





キュッ

シユ
シユ
ユル
ユル



身体が……
こわばって……!!

う、腕が……
白く……?!



ふふっ・・・
ちようどいい女雛が
手に入った

雛人形!!
うそ・・・
こんなに大きく?



ビクビク

な、なに・・・?
この・・・ポーズ?



いやっ!
来ないで!

我が妃に
ふさわしい
美しさだ...



さあ
口に紅を引いてあげよう
その開いた口を閉じなさい...

っ!



口が…
勝手に閉じた!?



ふふふっ
良い子だ…
ご褒美をあげよう

!



ほおう・・・
よく育った乳房だ

いいやあつ！
そんなところ
触らないで！！



う、うそ・・・
キス・・・
された・・・？



先ほど
女に乳房を触れられる事は
拒んでいたが・・・

男の私が触れるのは
また違うであろう？

・・・え？
何を言ってる・・・



…本当だ
ユウちゃんに
触られるのと違う…

こっちの方が…
なんだか…
ドキドキする♥



…

さあ
其方の綺麗な身体
余にもっと見せてくれ

…はい

どうしてかしら？
この方に
裸を見られるの…
全然嫌じゃない

むしろ
もっと見てほしい…





女として
これほど幸せな事は
ありません♥

男の方が…
私の身体を褒めてくれた…
嬉しい…嬉しいわあ♥



安産型の臀部に
整った陰部…申し分ない

!



な、なに!?

ようやく
素直になった
なったな。
また褒美をやるう

怖がる事はない……

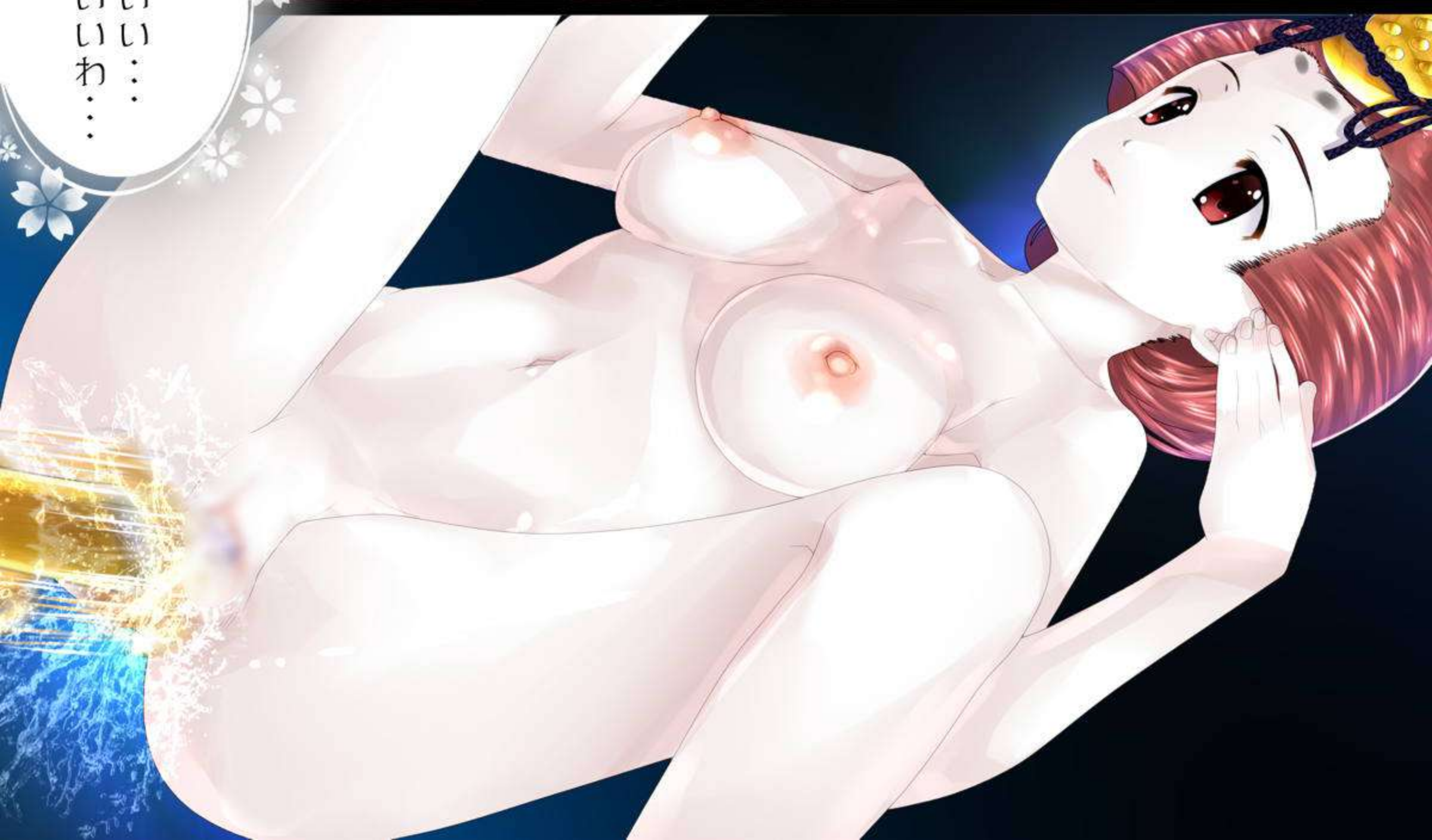


んっ

あっ

あんっ

気持ちいいい…
気持ちいいわ…





ハア

ハア…

改めてだが…
其方を我が妃として
迎えようぞ…

身に余る光栄…
ありがとうございます



よかったあ
お雛様、
部屋にあったんだ



ふふっ
お似合いの2人…
幸せそう



…あれ？



ドロップ
してさる……？

もう……
誰よイタズラしたの？



ってあー
もうこんな時間！



一緒に帰るって
約束したのに……



どこ
行ったんだろう？







